

# 甲南中部小が大賞に輝く

## FBC春花壇

学校花壇の美しさや花づくりへの情熱を審査する「フラワー・プラボー・コンクール」(FBC)で、甲南中部小学校の春花壇が最優秀の大賞に輝きました。今季は県内で93校が参加、同校にとっては、春秋連続で通算5回目の大賞受賞となります。

メイン花壇のテーマは、6年の中村咲奈さんが考えた「なかよしうずまき」。中央にデザインされた青と白の渦巻きには、「みんなで協力していろんなことを頑張りたい」という願いが込められています。昨



▲メイン花壇の前で中央審査を受ける児童

年秋の植え付け後、園芸ボランティア委員会を中心に世話を続け、2回の審査時に花が最高の状態になるように気を配りながら栽培した結果、「花壇の広さや花の出来が他とは違つ」と審査員にも絶賛されたそうです。

一人一鉢栽培をはじめ、地域の人たちと一緒に世話をする地区花壇活動、一人暮らしのお年寄りや地域の保育園や幼稚園への花のプレゼントなど、日頃からの児童たちの花への関わりも評価されての大賞受賞。次も大賞をめざし、すでに秋花壇に向けての作業が始まっています。



▲地域の人と一緒に世話をする地区花壇

## 甲賀市消防団 新団長に青木氏

甲賀市消防団長の植田和生氏が5月31日をもって退団されました。植田氏は、旧信楽町時代から32年2ヶ月にわたり昼夜を問わず消防団活動にご尽力いただき、甲賀市消防団の初代団長として、甲賀市民の身体・生命・財産を守るため、ご活躍いただきました。

また、6月1日から前副団長の青木宗市氏が団長に、前信楽方面隊長の北尾憲一氏が副団長に就任されました。今後は青木団長指揮のもと、甲賀市消防団が一致団結し、市民の安心・安全を守るため、ご活躍いただくことを期待します。

にんくる、けし丸



社団法人びわこビズターズビューローによる平成22年度観光物産事業功労者表彰で、「道の駅あいの土山」が優良観光・物産団体に選ばれました。5月25日に大津で表彰式が行われ、西田春江駅長が出席されました。

「道の駅あいの土山」は、平成5年に近畿で道の駅第1号として認定を受け、滋賀県の東の玄関口として地元や県内の観光情報を提供されています。平成11年に株式会社となり、各種イベントへの参加や甲賀市観光協会の理事として協会運営にも参画されており、市や県の観光振興、情報の発信に貢献されています。



▲表彰を受ける「道の駅あいの土山」の西田駅長(左)

## 道の駅あいの土山 観光物産事業功労者表彰を受賞

道の駅あいの土山